

第73期

事業レポート

2018年4月1日 ▶ 2019年3月31日

アネスト岩田株式会社

証券コード: 6381



株主の皆さまには、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここにアネスト岩田グループ第73期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の事業レポートをお届けいたします。

当社グループは、2016年度よりスタートしました3ヶ年にわたる中期経営計画の最終年度を迎え「真のグローバルワン・エクセレントメーカー」を目指して事業活動を続けてまいりました。M&Aによる事業拡大、お越しいただいたお客さまに、より当社をご理解いただき強固なパートナーシップの構築などを目的とした本社コミュニケーション施設への投資、そして当社グループの事業活動を担う従業員の働き方改革をさらに推進するなど、100年企業へ向けた投資を継続いたしました。その結果、当連結会計年度の業績は、売上高38,807百万円（前連結会計年度比18.3%増）、営業利益4,339百万円（同13.5%増）、経常利益4,701百万円（同8.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,947百万円（同4.9%増）と、親会社株主に帰属する当期純利益を除いて創業以来の最高実績となり、主要な経営指標の一つであるROEは6期連続で2桁台を達成することができました。

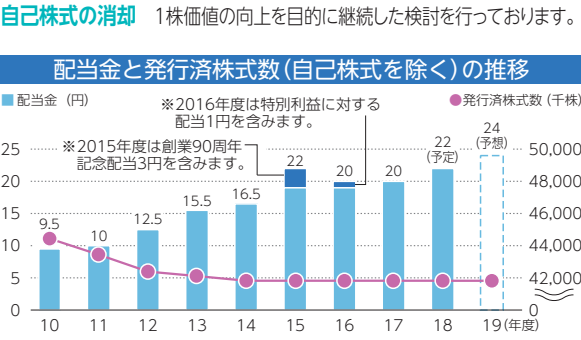


代表取締役 社長執行役員

壺田 貴弘

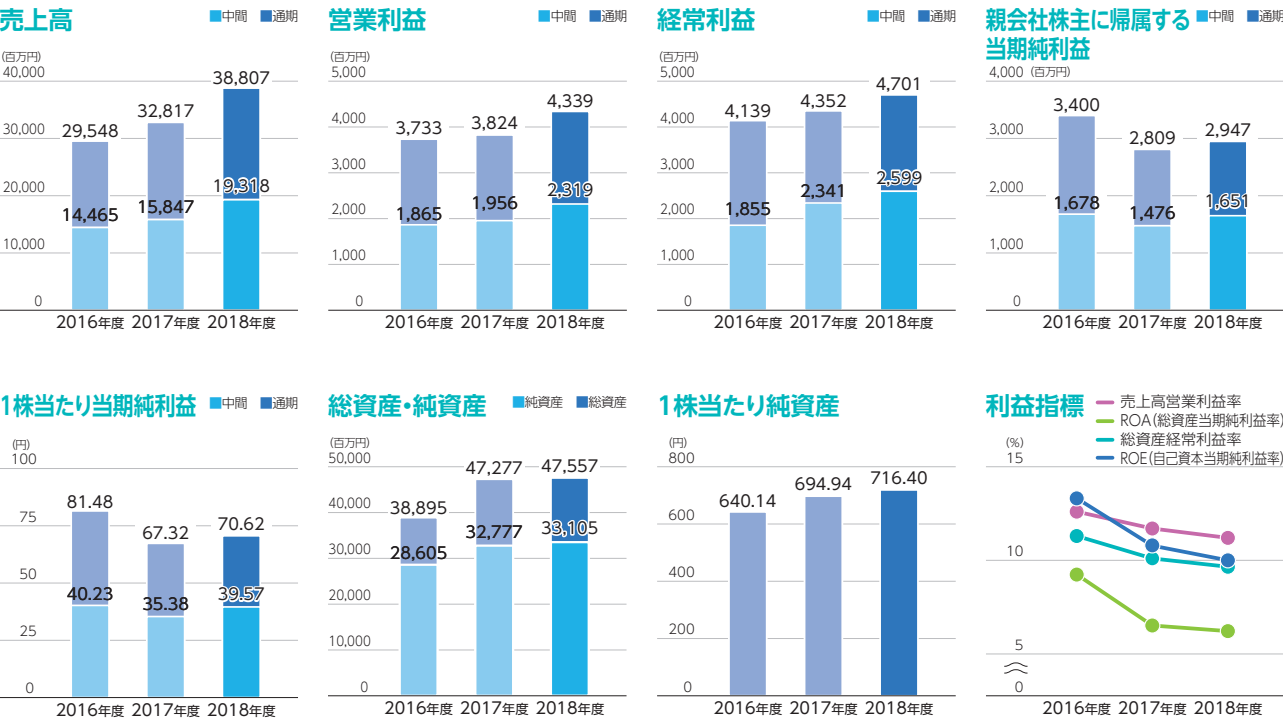
連結業績(2018年度実績・2019年度予想)							
2019年度の業績予想値は、為替レートを105円/ドル・120円/ユーロとして計画したものです。							
(単位：百万円)							
		2018年度実績		2019年度予想値（前年比較）			
		実績	構成比	目標額	構成比	増減額	増減率
売上高		38,807	100.0%	40,000	100.0%	1,193	3.1%
内 訳	圧縮機	21,212	54.7%	—	—	—	—
	真空機器	1,841	4.7%	—	—	—	—
	エアエナジー事業	23,053	59.4%	23,500	58.7%	447	1.9%
	塗装機器	13,107	33.8%	—	—	—	—
	塗装設備	2,645	6.8%	—	—	—	—
	コーティング事業	15,752	40.6%	16,500	41.3%	748	4.7%
営業利益		4,339	11.2%	4,400	11.0%	61	1.4%
経常利益		4,701	12.1%	4,800	12.0%	99	2.1%
親会社株主に 帰属する 当期純利益		2,947	7.6%	3,100	7.8%	153	5.2%
為替レート		¥/\$	110.43 (実績)	105.00 (想定)		5.43円高想定	
		¥/€	130.42 (実績)	120.00 (想定)		10.42円高想定	

株主還元政策 (配当と自己株式の消却)			
配当			
株主の皆さまに対する安定的な利益還元に努めることを重要な使命としております。連結業績の「親会社株主に帰属する当期純利益」の範囲を目安とした連結配当性向30%を基準とし、最低でも1株当たり年間3円配当を堅持することを基本方針としております。			
	第2四半期末(中間)	期末	合計
2018年度（予定）	11.00円	11.00円	22.00円
2019年度（予想）	12.00円	12.00円	24.00円



主要連結財務データ (単位:百万円)

	第71期 2016年度	第72期 2017年度	第73期(当期) 2018年度	第74期(予想) 2019年度
売上高	29,548	32,817	38,807	40,000
営業利益	3,733	3,824	4,339	4,400
経常利益	4,139	4,352	4,701	4,800
親会社株主に帰属する当期純利益	3,400	2,809	2,947	3,100
1株当たり当期純利益 (円)	81.48	67.32	70.62	74.27
総資産	38,895	47,277	47,557	—
純資産	28,605	32,777	33,502	—
1株当たり純資産 (円)	640.14	694.94	716.40	—
配当 (円)	20.00	20.00	22.00(予定)	24.00



Topics トピックス

新しい会社案内ムービーを公開(2018年11月)

初めて当社のことを知る方々、未来のパートナーへ向けて制作した、新しい会社案内ムービーを公開いたしました。コンセプトは「創業の精神から未来へ繋げる会社案内ムービー」。当社の持つグローバル性や創業から90年以上に渡って培われたモノづくりの精神、そして何より当社で働く従業員の「顔」や「思い」を表現することにこだわりました。日本国内だけでなく中国、台湾、アメリカでも撮影は行われ、制作期間は約10か月にも及びました。ぜひご覧ください。



※映像はこちらより▶



女性活躍推進のための社内研修(2019年2月)

全国の営業所に勤務する女性社員とその上司向けの合同研修を本社にて行いました。女性活躍推進の取り組みについての基本的な知識のほか、現状に対する危機感や今後の変革の必要性を共有し、女性活躍推進の真の意味を理解した上で一步を踏み出すきっかけとすることが目的です。当日は、営業スタイル改革についての説明に続いて、外部講師による参加型研修を一日かけて実施。男女の脳の仕組みの違いによる適したコミュニケーション方法やこれ

からのキャリア形成について、グループに分かれて和やかな雰囲気ですディスカッションを行いました。研修の最後には、上司・部下お互いが相手に対して望んでいることや、自らが今後取り組むべきことをチームごとに発表し、全員で共有することができた大変有意義な一日となりました。終了後の参加者アンケートでも大変好評を得たため、今後はこの取り組みを社内内で展開していく予定です。



グループに分かれて和やかな雰囲気ですディスカッション



営業スタイルの改革に関する説明



経営管理本部
人事総務部人事チーム
(左から)
橋本 夏実
正脇 可奈子
吉野 聡美

塗装ブース(VB-Fシリーズ) —メンテナンス性の向上に注力—

高いミスト捕集効率で多くの塗装現場にてご愛顧いただいているベンチュリーブースをモデルチェンジし、「メンテナンスの容易化」と「ミスト捕集効率のさらなる安定化」にフォーカスしました。



コーティング事業部
装置開発グループ
高橋 保夫

ここがポイント!!



前面の点検扉は固定ボルト着脱式ではなくハンドル開閉式を新たに採用し、また開口部を広くしたことにより、メンテナンスが容易になりました。

スプレーガン('kiwami RT) —高難度の塗色に最適マッチング—

自動車補修専用スプレーガンとしてご好評いただいている'kiwami シリーズに新たなモデルをラインアップ。近年増加している高難度の塗色に対して、最適塗布パターン(模様)と霧化状態を実現したスプレーガン'kiwami RTを開発しました。当社のテクニカルペインターが監修し、ペインター目線を追求した至極のスプレーガンです。



'kiwami RT
R: Revolutionary T: Technology

開発秘話



コーティング事業部
テクニカルペインター
加藤 力也

これまでのスプレーガンでは塗色のムラを取ることに苦労していました。そこで、全国のお客さまを訪問する中で課題を抽出し、スプレーガンを生産している秋田工場に泊まり込みで試作を繰り返してこのスプレーガンの開発を実現させました。

Comvac ASIA 中国

会場 上海新国際博覧センター
会期 2018年11月6日~9日

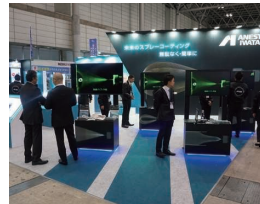
昨年に引き続き、今年も上海で開催されたComvac AISAIに出展いたしました。今回は中国のグループ会社である上海斯可格压缩机有限公司と共同出展し、両社でのシナジー効果を最大限に高めたPRを実現すべく、ブースデザインや展示品の見せ方にこだわりました。今後もグループ一丸となって、中国市場での販売拡大と製品開発に生かしてまいります。



第1回高機能塗料展 日本

会場 幕張メッセ(千葉市美浜区)
会期 2018年12月5日~7日

本展示会では、当社が独自に開発した「EAコーティング技術」を初めてご紹介いたしました。これは、圧縮空気を使用せず、静電気のみで霧化することで、無駄なく・簡単に塗布できるという、まったく新しい霧化技術です。その先進性・応用性の高さから、非常に多くのご来場者の皆さまにご注目いただきました。



※EAコーティングの詳細はこちらより▶





COATING SOLUTION CENTER

コーティング事業の研究開発施設を 本社敷地内に新設(2019年3月)

「モノづくりからコトづくりへ」をコンセプトとして造られたコーティングソリューションセンター(CSC)では、塗装実験室を完備。温湿度管理を徹底したクリーンルームではお客さま立ち会いのもと、導入設備

のデモンストレーションをまじえたご提案ができます。併設しているショールームでは、手動スプレーガン・自動スプレーガン・塗料供給機器のほか、コンプレッサや真空ポンプなどを製品が使用されている市場ごとに展示をご覧いただきながら具体的なアプリケーションを提案いたします。さらに、実際にスプレーガンをお使いいただき塗布パターンを確認できる水吹きブースや、ブースの排気音を低減する消音器(ダクト)の効果を体感いただけるコーナーを展開しています。



ショールーム



3D スプレーペイントトレーナー



小形塗装ロボット



回轉塗裝機(SWAN)



大形塗装ロボット



樋川 浩一
コーティング事業部
装置開発グループ
マネージャー

Topics トピックス

秋田工場 大仙ふるさと博士育成事業
「第3回 企業見学DAY」を開催(2019年1月)

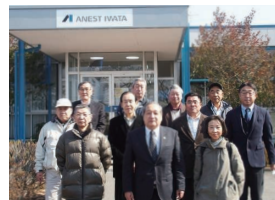
大仙市教育委員会による冬の特別企画「第3回 企業見学DAY」が秋田工場で開催されました。毎年恒例の企画として、小中学生を対象に大仙市内の各企業が協力して工場見学や事業に関係した



各種体験をしてもらう社会貢献活動です。おかげさまで当社の人気が高く、初めてご参加される方はもちろん、リピーターの方もいらっしゃいました。多くの産業用ロボットや機械設備が稼働している様子を興味津々にご覧いただき、またスプレーガンを使って絵や文字を書ける体験コーナーも関心を集めました。

**矢吹町区長会の皆さまによる
視察研修（2019年2月）**

矢吹町区長会、初の試みとして町内企業の視察研修を行い、福島工場にもご来社されました。当社の会社案内から始まり、2011年3月の東日本大震災当時の状況から復興までの取り組みなども含めて、区長会の皆さまに福島工場のことをご理解いただく貴重な機会となりました。また、震災後に矢吹町へ寄贈した、泥などを洗い流す高压洗浄機についても、改めて感謝のお言葉を頂戴しました。



会社概要 (2019年3月31日時点)

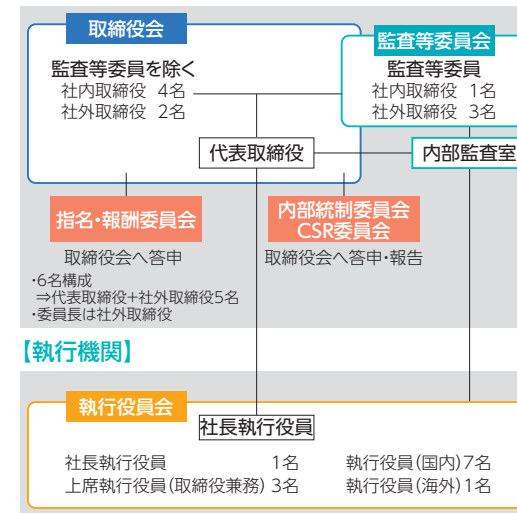
Company Information

会社の概要

商 号	アネスト岩田株式会社 (ANEST IWATA Corporation)	従 業 員 数	488名 (連結子会社含む1,736名)
創 業	1926年5月1日	本 社	神奈川県横浜市港北区新吉田町3176番地
設 立	1948年6月2日	工 場	秋田、福島
資 本 金	3,354,353,175円	営業拠点等	仙台、東京、名古屋、大阪、福岡

体制と役員氏名

【経営機関】



【取締役・監査等委員である取締役】

代表取締役	壺田 貴弘
取締役	古賀 弘志
取締役	塚本 真也
取締役	岩田 一
社外取締役	松木 和道
社外取締役	米田 康三

【執行役員】

社長執行役員 経営管理本部長	壺田 貴弘
上席執行役員：3名	
特任担当	古賀 弘志
先端技術研究所担当	塚本 真也
コーティング事業部長	岩田 一
執行役員 海外：1名	国内：7名
コーティング開発部長	大澤 健一
エアエナジー事業部	亀原 信和
国内販売会社 社長	
北米統括	Gary Glass
経営企画部長	鷹野 巧一
コーティングシステム部長	武田 克己
品質保証部長	橋本 隆司
エアエナジー事業部	
福島工場長	深瀬 真一
コーティングマーケティング部長	
国内販売会社 社長	三好 栄祐

グループ
会社紹介
(台湾)

岩田友嘉精機股分有限公司が
設立30周年&新工場竣工 (2018年11月)

台湾のグループ会社である岩田友嘉精機股分有限公司が設立30周年を迎えるとともに、新工場を竣工いたしました。これらの節目を記念して執り行われた式典には、多くの関係者の方々にお越しいただきました。

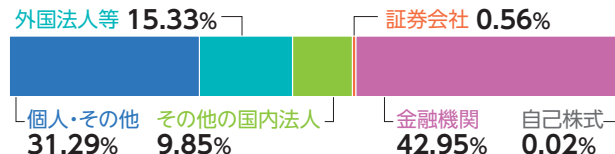
現在同社では、塗装機器製品を製造・販売するとともに、日本を含めたアジア各国、アメリカ、イタリアなど世界各国にも供給しております。また、台湾国内ではコンプレッサや真空ポンプの販売も手掛けております。



株式の状況

発行可能株式総数	189,290,000株
発行済株式の総数	41,738,841株(自己株式6,664株を除く)
株主数	2,820名

所有者別株主分布状況



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,725	8.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,096	7.4
第一生命保険株式会社	2,272	5.4
アネスト岩田仕入先持株会	1,841	4.4
アネスト岩田得意先持株会	1,761	4.2

【お知らせ】株券を預託しなかった株主様へ

株券電子化の前に証券会社等を通じて証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託しなかった株主様の株式については、特別口座管理機関(みずほ信託銀行)にて管理しており、これを特別口座といえます。

そのままでは市場での売却ができない等の制約がありますので、お心当たりの株主様は、お早めに取引のある証券会社への振替をお願いします。

お手続きの詳細は、上記のみずほ信託銀行証券代行部にお問い合わせください。

アネスト岩田株式会社

〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176番地
IR広報室 TEL (045) 591-9344 FAX (045) 591-9398

ホームページアドレス <http://www.anest-iwata.co.jp>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話お問い合わせ先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) 【取扱店】みずほ証券株式会社及び みずほ信託銀行株式会社全国各支店

公告方法 電子公告(下記 当社ホームページにて掲載)。
ただし、事故その他の事由で電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式の各種手続きについて

1. 株主様の住所変更、買取・買増請求書その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
2. 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きは買取・買増請求書を含め、上記の特別口座の管理機関(みずほ信託銀行)にお問い合わせください。
3. 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元(100株)未満株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式は、証券市場で売買できません。しかし、株主様は当社に対して単元未満株式の買取(株主様の売却)または買増(株主様の購入)をご請求いただくことで、単元未満株式を売却または1単元株式に整理することができます。ご希望の方はお取引のある口座管理機関にお問い合わせください。

見通しに関する注意事項

本報告書に記載されている情報につきましては、当社の計画、業績など将来の見通しに関する記述が含まれており、これらの記述は、その時点で入手可能な情報及び当社が合理的であると判断する一定の前提条件に基づいています。実際の業績は、様々な要素により、これらと異なる結果となり得ることをご承知おきください。



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。